

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 5 月 28 日 (2020.5.28)

【公開番号】特開 2019-208517 (P2019-208517A)

【公開日】令和 1 年 12 月 12 日 (2019.12.12)

【年通号数】公開・登録公報 2019-050

【出願番号】特願 2018-104121 (P2018-104121)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 3 月 19 日 (2020.3.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

始動入賞に基づいて判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいて特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者による操作を受ける操作受け部と、

操作機会が付与される受付許容期間を発生可能であり、該受付許容期間において操作受付されると操作後演出を実行開始する操作受付手段と、

前記操作受け部を摸した摸画像表示を所定の表示画面に表示可能な摸画像表示手段と、

演出音を可聴出力しうる演出音出力手段と

を備え、

前記演出音には、始動入賞に基づいて可聴出力される B G M 演出音が含まれる遊技機であって、

前記 B G M 演出音は、非抑制態様で可聴出力される場合と、第 1 抑制態様で可聴出力される場合と、該第 1 抑制態様よりも抑制度合いの高い第 2 抑制態様で可聴出力されるか、または非可聴の状態にされる場合とがあるようになっており、

さらに、

前記受付許容期間として、第 1 受付許容期間、第 2 受付許容期間、及び第 3 受付許容期間を含む複数の受付許容期間が用意されており、

前記第 1 受付許容期間は、前記 B G M 演出音が前記第 2 抑制態様で可聴出力されているか、または非可聴の状態にされているなかでの操作受付が許容されるものであり、該第 1 受付許容期間が発生して前記摸画像表示が表示されているなかで操作受付がなされると、該操作受付に応じた操作後演出が実行開始され、前記摸画像表示を非表示にするときに特定の消滅エフェクトが実行されるようになっており、

前記第 2 受付許容期間及び前記第 3 受付許容期間はいずれも、前記 B G M 演出音が非抑制態様で可聴出力されているなかでの操作受付が許容されるものであり、前記第 2 受付許容期間及び前記第 3 受付許容期間のいずれかが発生して前記摸画像表示が表示されているなかで操作受付がなされたときには、該操作受付に応じた操作後演出が実行開始され、前記摸画像表示を非表示にするときに前記特定の消滅エフェクトよりも小さな領域しか用いない所定の消滅エフェクトが実行されるが、前記第 2 受付許容期間で操作受付がなされたときには前記 B G M 演出音が非抑制態様で可聴出力されている状態のままで前記操作後演

出が実行されるのに対し、前記第 3 受付許容期間で操作受付がなされたときにはこれを契機として前記 B G M 演出音を前記第 1 抑制態様で可聴出力させて前記操作後演出が実行されるようになっており、

さらに、

前記第 2 受付許容期間と前記第 1 受付許容期間とは、1 つの変動パターン内で順次に発生しうるものであり、

さらに、

前記第 1 受付許容期間が発生する場合、操作受付が許容される状態になること、または操作受付が許容される許容される状態になったことを示唆する受付許容音として特別態様
が出力可能とされるが、前記第 2 受付許容期間及び前記第 3 受付許容期間のいずれかが発生
する場合は、前記受付許容音として前記特別態様が出力されることはなく、互いに同じ
態様が出力可能とされる

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

始動入賞に基づいて判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいて特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者による操作を受ける操作受け部と、

操作機会が付与される受付許容期間を発生可能であり、該受付許容期間において操作受
付されると操作後演出を実行開始する操作受付手段と、

前記操作受け部を摸した摸画像表示を所定の表示画面に表示可能な摸画像表示手段と、
演出音を可聴出力しうる演出音出力手段と

を備え、

前記演出音には、始動入賞に基づいて可聴出力される B G M 演出音が含まれる遊技機で
あって、

前記 B G M 演出音は、非抑制態様で可聴出力される場合と、第 1 抑制態様で可聴出力さ
れる場合と、該第 1 抑制態様よりも抑制度合いの高い第 2 抑制態様で可聴出力されるか、
または非可聴の状態にされる場合とがあるようになっており、

さらに、

前記受付許容期間として、第 1 受付許容期間、第 2 受付許容期間、及び第 3 受付許容期
間を含む複数の受付許容期間が用意されており、

前記第 1 受付許容期間は、前記 B G M 演出音が前記第 2 抑制態様で可聴出力されている
か、または非可聴の状態にされているなかでの操作受付が許容されるものであり、該第 1
受付許容期間が発生して前記摸画像表示が表示されているなかで操作受付がなされると、
該操作受付に応じた操作後演出が実行開始され、前記摸画像表示を非表示にするときに特
定の消滅エフェクトが実行されるようになっており、

前記第 2 受付許容期間は、前記 B G M 演出音が非抑制態様で可聴出力されているなかで
の操作受付が許容されるものであり、該第 2 受付許容期間が発生して前記摸画像表示が表
示されているなかで操作受付がなされると、前記 B G M 演出音が非抑制態様で可聴出力さ
れている状態のままで該操作受付に応じた操作後演出が実行開始され、前記摸画像表示を
非表示にするときに前記特定の消滅エフェクトよりも小さな領域しか用いない所定の消滅
エフェクトが実行されるようになっており、

前記第 3 受付許容期間は、前記 B G M 演出音が前記第 1 抑制態様で出力されているなか
で発生するものであり、該第 3 受付許容期間が発生して前記摸画像表示が表示されている
なかで操作受付がなされると、該操作受付に応じた操作後演出が実行開始され、前記摸画
像表示を非表示にするときに前記特定の消滅エフェクトよりも小さな領域しか用いない前
記所定の消滅エフェクトが実行されるようになっており、

さらに、

前記第 2 受付許容期間と前記第 1 受付許容期間とは、1 つの変動パターン内で順次に発
生しうるものであり、

さらに、

前記第1受付許容期間が発生する場合、操作受付が許容される状態になること、または操作受付が許容される許容される状態になったことを示唆する受付許容音として特別態様が出力可能とされるが、前記第2受付許容期間及び前記第3受付許容期間のいずれかが発生する場合は、前記受付許容音として前記特別態様が出力されることはなく、互いに同じ態様が出力可能とされる

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

手段1：始動入賞に基づいて判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいて特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者による操作を受ける操作受け部と、

操作機会が付与される受付許容期間を発生可能であり、該受付許容期間において操作受付されると操作後演出を実行開始する操作受付手段と、

前記操作受け部を摸した摸画像表示を所定の表示画面に表示可能な摸画像表示手段と、

演出音を可聴出力しうる演出音出力手段と

を備え、

前記演出音には、始動入賞に基づいて可聴出力されるBGM演出音が含まれる遊技機であって、

前記BGM演出音は、非抑制態様で可聴出力される場合と、第1抑制態様で可聴出力される場合と、該第1抑制態様よりも抑制度合いの高い第2抑制態様で可聴出力されるか、または非可聴の状態にされる場合とがあるようになっており、

さらに、

前記受付許容期間として、第1受付許容期間、第2受付許容期間、及び第3受付許容期間を含む複数の受付許容期間が用意されており、

前記第1受付許容期間は、前記BGM演出音が前記第2抑制態様で可聴出力されているか、または非可聴の状態にされているなかでの操作受付が許容されるものであり、該第1受付許容期間が発生して前記摸画像表示が表示されているなかで操作受付がなされると、該操作受付に応じた操作後演出が実行開始され、前記摸画像表示を非表示にするときに特定の消滅エフェクトが実行されるようになっており、

前記第2受付許容期間及び前記第3受付許容期間はいずれも、前記BGM演出音が非抑制態様で可聴出力されているなかでの操作受付が許容されるものであり、前記第2受付許容期間及び前記第3受付許容期間のいずれかが発生して前記摸画像表示が表示されているなかで操作受付がなされたときには、該操作受付に応じた操作後演出が実行開始され、前記摸画像表示を非表示にするときに前記特定の消滅エフェクトよりも小さな領域しか用いない所定の消滅エフェクトが実行されるが、前記第2受付許容期間で操作受付がなされたときには前記BGM演出音が非抑制態様で可聴出力されている状態のままで前記操作後演出が実行されるのに対し、前記第3受付許容期間で操作受付がなされたときにはこれを契機として前記BGM演出音を前記第1抑制態様で可聴出力させて前記操作後演出が実行されるようになっており、

さらに、

前記第2受付許容期間と前記第1受付許容期間とは、1つの変動パターン内で順次に発生しうるものであり、

さらに、

前記第1受付許容期間が発生する場合、操作受付が許容される状態になること、または操作受付が許容される許容される状態になったことを示唆する受付許容音として特別態様が出力可能とされるが、前記第2受付許容期間及び前記第3受付許容期間のいずれかが発

生する場合は、前記受付許容音として前記特別態様出力されることはなく、互いに同じ態様が出力可能とされる

ことを特徴とする遊技機。